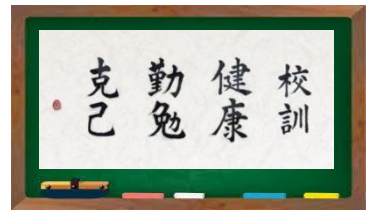


年 組 番 氏名 _____



令和二年度 横瀬町立横瀬中学校



自主学習の手引き

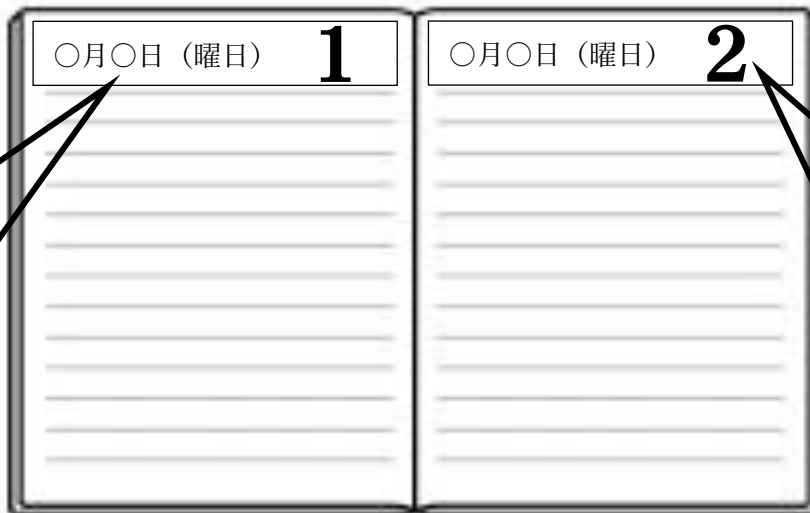
● 家庭学習（自学）の約束ごと



自学ノート の作り方

- ①自分で「自学用のノート」を用意する。（原則 B5 サイズの大学ノート）
- ②そのノートの表紙に、黒ペンで濃く、はっきりと「自学ノート」または「家庭学習ノート」とタイトルを記入する。自分のクラス、番号、名前もしっかり書く。（黒ペンで）
- ③上部に黒ペンで学習日を記入する。
- ④右上部に赤ペンでページ数を記入する。

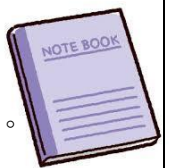
上部に大きく
学習日を記入
(黒ペン)



右上に大きく
ページ数を記入
(赤ペン)

自学ノート の提出方法

- ①最低週 1 回、学年の先生に提出する。（学年の先生の連絡を聞く）
- ②最低 5 ページ以上やって、提出する。（1日1ページ以上、毎日取り組む）
- ③係が朝、回収し、名前の順にそろえて、朝の会終了後、担当の先生に持って行く。



勉強時間 と 目標の設定

【勉強時間】※時間を決めて、毎日取り組むことが大切！

- ・ 1 年生 … 平日 最低 1 時間以上 休日 最低 2 時間以上
- ・ 2 年生 … 平日 最低 1.5 時間以上 休日 最低 3 時間以上
- ・ 3 年生 … 平日 最低 2 時間以上 休日 最低 4 時間以上

【目標】※自分で目標を決め、具体的に書いておこう！



その他

参考に
してみよう

- ・いつも決まった場所、時間に行く。
- ・テレビや音楽を消す。集中を妨げる物（マンガ、ゲーム、携帯が目に入らないようにする）
- ・学習に必要なものは、前もって揃えておく。
- ・声に出して読む、何回も書いて覚える。
- ・書いたものをもう一度見ないで書いてみる。
- ・繰り返すことが大切。
- ・学習プリントやワークの間違った問題を自学ノートにやり直したり、まとめたりする。
- ・覚える内容は、暗記カードを作るなどの工夫をして何度も書いて、見て覚える。
- ・苦手教科は後回しになるので、家庭学習ノートには苦手な教科からやろう。
- ・わからないことはすすんで先生に聞こう！



★学習する時間を決め、色をつけて見ましょう！

平日

18時 19 20 21 22 23

--	--	--	--	--	--

休日

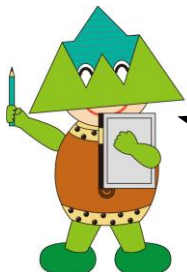
7時 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

保護者から

★お家の人から、家庭学習（自学）に向けたアドバイスや要望を書いてもらおう！

保護者記入欄



学習をする場に貼っておこう！
休校中も活用しよう！！






よく学び 心を正し 全力尽くす



● 教科ごとのアドバイス

<p>国語</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書を何回も音読して、スムーズに読めるようにする。 (特に教科書に収録されている有名な古典作品『竹取物語(1年)』『平家物語(2年)』『枕草子(2年)』『徒然草(2年)』『おくのほそ道(3年)』等の冒頭は暗唱できるくらいまで読みこむ) ・ワークの問題でできなかったところは解説をしっかりと読み、もう一度解き直す。 ・問題に正対した答えを書けるようにする。(【例】なぜですか?→~だから。) ・漢字は書き順を覚えて、一画一画丁寧に書く。後は何回も自分でテストしてみる。 ・意味のわからない言葉が出てきたらすぐに調べて意味を理解する。 <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・休校期間中は本をたくさん読もう! ・家に新聞がある人は新聞を読んでみよう! ・毎日日記(やりとり帳)をしっかりと書こう!
<p>社会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の本文の太字(重要語句)を覚える。 ・地理は雨温図・主題図・地形図・グラフ等の読み取りをできるようにする。 ・歴史は暗記するだけでなく、時代の流れを捉えるようにする。 ・教科書の「解説・さくいん」(教科書の後ろの方に記載)を使い、難しい用語や重要な用語を調べる習慣を身に付ける。 ・家庭学習の基本はワークです。繰り返し取り組んで下さい。 (できるだけ何度でも!) ・授業内容を振り返りやすいよう、ノートはきれいに、工夫してまとめましょう。 (余白を上手に取る、色分けを行う、字は丁寧に、メモを取る(付箋等を使う)など)
<p>数学</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書にある重要語句をきちんと覚え、使えるようにする。 ・授業で行った問題でいいのでもう一度、自学のノートに解き直す。 ・間違った問題は、赤で解き方を写し、後日自学ノートでできるまで行う。 ・ワークの似たような問題を自学ノートに行う。 ・ワークの間違った問題を赤で写し、後日自学ノートでできるまで行う。 ・授業中に配られたプリントをわかるまで行う。 <p><テスト対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークをくり返し行う。(最低2回は行うこと) ・重点学習プリントをすべてできるようになるまでやってみる。 ・ノートやプリントを見直して、ここは重要といわれたものを行う。
<p>理科</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎、基本の用語をきちんと覚える。 ・図と各部の名称をきちんと覚える。 ・観察、実験の操作方法、注意点などをわかりやすくまとめる。(注意点の理由を含める) <p><テスト対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークをくり返し行う。(最低2回は行うこと) ・カラープリントに各自で取り組む。 ・ノートやプリントを見直して、自分なりに要点をまとめ直す。



<p>英語</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単語や基本文の練習 …自学ノートに覚えるまで必ず声を出し何度も書こう。(New Words や文法のポイントなど) ・教科書本文を写す …自学ノートに教科書の本文を写し、日本語の意味も書く。(本文を音読することも大切！) ・ワークに答えを記入せず、ノートを買って同じワークを3回以上行う。 <p>※自分の英語力を伸ばすために、英検などにも進んでチャレンジしよう！！</p>	
<p>音楽</p>	<p><基本></p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌唱もアルトリコーダーも楽譜を見ないで演奏できるようにする。恥ずかしがらず、自分の持っている良さが伝わるように練習しよう。 ・アルトリコーダーの運指を覚える。色々な曲を、吹くことの楽しさが味わえるよう繰り返し練習しよう。 ・鑑賞曲では、その曲から発展し、たくさんの素晴らしい曲を聴こう。自分の感情をコントロールしたり、自分の生活を豊かにするために名曲に触れ合おう。 <p><鑑賞曲について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・作曲者や曲についての説明文をよく読んでおく。歴史的な背景も調べてみよう。 ・曲の構成や特徴を理解する。曲を視聴した感想をまとめておく。 <p><テスト対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・曲名、作曲者名、作詞者名を正しく書けるようにする。 ・歌詞を覚える。 ・拍子や調性、強弱記号、速度記号などを調べておく。楽譜もよく見ておく。 	
<p>保健体育</p>	<p><実技></p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業で行ったこと、説明したことをよく復習する。(種目の特性や歴史、技の名前、やり方のポイント、ルールなど) <p><保健></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書をよく読み、重要な語句を覚える。 ・ワークの学習の整理と確認を繰り返し行う。 <p><家庭では></p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健体育は学んだことを普段の生活の中で実践していけるようにすることが大切なので、家でできることをどんどんやってみましょう！ 	
<p>技術</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・道具や機器の名称を覚える。 ・製図や構想をしっかりと立てられるようにする。 <p><家庭で TRY></p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際につくってみる。・実際につかってみる。・実際に意識してみる。 	
<p>家庭科</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・家の仕事を手伝うこと。 ・家事を分担すること。 <p><例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・包丁の使い方を学習したら家でやってみる。 	
<p>美術</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業を大切にする。 ・家で作品の構想をしっかり練る。(特にトイレ、お風呂、寝る前などに) ・線を引く練習をする。 	